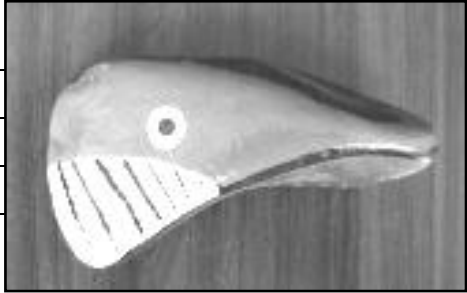




(創作研修1) 石ころアート

海岸散策等で気に入った石を見つけ、絵や文字を描いて作品にする。		
対 象	幼児～	
所要時間	90分 ※石拾いを含む。	
場 所	研修室 ※使用料が掛かる。	
経 費	50円 (ニス) ※ニス持ち込みの場合は無料	
準備物	各団体・・・作品にする石、新聞紙、雑巾、ポスカまたはアクリル絵具等 自然の家・・・つや出しニス、はけ	
流 れ	<ol style="list-style-type: none"> 1 海岸で石を拾い、水道水で洗う。 2 石の特徴を生かして絵や模様をえがく。 (アクリル絵具やポスカ等を使うときれいに描ける。) 3 乾いたらつや出しニスを塗る。(2度塗りするときれいになる。) 4 片付け 	

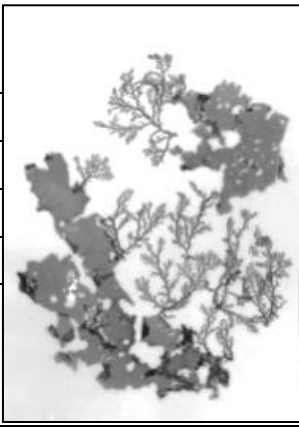
(創作研修2) バードコール

自然の素材を生かしたオリジナル作品を作り、野鳥とふれあう。 また、野鳥への興味・関心を高めるきっかけをつくる。		
対 象	幼児～ ※引率者の協力が必要となることがある。	
所要時間	60～90分	
場 所	研修室 ※使用料が掛かる。	
経 費	210円 (アイボルト、ひも)	
準備物	自然の家・・・木の枝、アイボルト、ひも、 ボール盤 (穴あけ機械)、のこぎり、 紙やすり、ニス、小刀、ゲージ、万力 (固定具) 等	
流 れ	<p>事前…用具の使い方についての諸注意</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 木の枝をのこぎりで5cm程度切断する。(2人1組で行う。) 2 輪切りにした木片にボール盤を使って穴をあける。 (安全性を考慮して、自然の家職員が行う。) 3 切断面を紙やすりで磨く。 4 アイボルトを奥まで差し込み、ボルトを戻しながら一番音色のいいところを見つける。 5 ひもをボルトにつける。 6 片付け 	


(創作研修3) 焼き板

板を焼いて磨き上げ、絵や文字を描いて個性的な作品を作る。		
対 象	小学3年生～	
所要時間	120分	
場 所	野外炊飯棟付近 ※仕上げは研修室	
経 費	250円 (焼き板用の板、ヒートン、チェーン、燃料)	
準備物	各団体・・・軍手、雑巾、新聞紙、ポスカまたはアクリル絵具等 自然の家・・・板、火ばさみ、金ブラシ、ヒートン、チェーン	
服 装	長そで、長ズボン	
流 れ	<ol style="list-style-type: none"> 1 火をおこし、火ばさみを使って、板の全面が黒くなるまで焼く。 2 金ブラシでこすって煤(すす)を落とし、雑巾できれいになるまでふき取る。 3 ヒートン、チェーンをつける。 4 絵や文字をえがいて、思い思いの作品をつくる。 (アクリル絵具やポスカ等を使うときれいに描ける。) 5 片付け 	

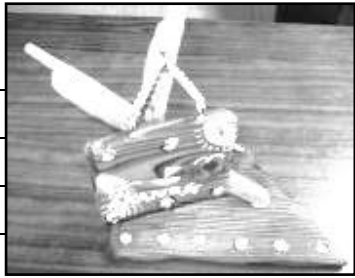
(創作研修4) 海藻おしば

海藻を台紙(はがき)にのせ、デザインを考えて作品にする。		
対 象	小学3年生～	
所要時間	60～120分	
場 所	研修室 ※使用料が掛かる。	
経 費	130円 (はがき1枚、ラミネートフィルム、郵送料込)	
準備物	各団体・・・はさみ、雑巾 自然の家・・・海藻、バット、ピンセット、つまようじ、 はがき、ラミネートフィルム、鉛筆	
流 れ	<ol style="list-style-type: none"> 1 海藻から分かる自然環境について、所員から説明を受ける。 2 バットなどに海藻を入れ、形を整える。(はさみなどで切り取る) 3 海藻をはがきにのせる。(ピンセットかつまようじで海藻の形を整えたり、組み合わせたりしてイメージするデザインにする。) 4 水切りをする。(すのこ板に海藻のがつたはがきを置き、海藻やはがきの表面の水を垂らす。はがきを斜めに置くと角から水が落ちやすくなる。) 5 片付け ※乾燥等の作業は自然の家が行う 	

(創作研修5) マイスプーン・マイフォーク

自然の素材を生かした制作をとおして、自然の中から得られる温もりや自然の良さを体感する。		
対 象	小学4年生～	
所要時間	90～120分	
場 所	研修室 ※使用料が掛かる。	
経 費	210円 (金具、紙やすり、木工用ボンド、ニス)	
準備物	自然の家・・・木の枝、スプーンまたはフォークの先、ボール盤 (穴あけ機械)、のこぎり、紙やすり、ニス、木工用ボンド、小刀、ゲージ、万力 (固定具) 等	
流 れ	<p>事前…用具の使い方についての諸注意</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 木の枝 (直径2～2.5cm) をスプーンまたはフォークとして使いやすい長さ (ゲージの長さを目安) に、のこぎりで切る (2人1組で行う。) 2 切った枝にスプーンまたはフォークを入れるための穴 (深さ約3cm) をボール盤を使ってあける。 (安全性を考慮して、自然の家職員が行う。) 3 小刀を使って切った枝の面取りをする。 4 切断した面に紙やすりをかけてなめらかにする。 5 穴にボンドを十分に流し込み、スプーンまたはフォークを差し込む。 6 枝の表面にニスを塗り、所定のところに掛けて乾燥させる。 	

(創作研修6) 流木アート

海岸を散策して流木や貝殻を収集し、焼き板や小枝等を組み合わせて作品にする。		
対 象	小学5年生～	
所要時間	150分	
場 所	近隣の海岸、野外炊飯棟付近 ※仕上げは研修室	
経 費	300円 (焼き板用の板、ヒートン、チェーン、燃料)	
準備物	各団体・・・流木、貝殻、小石、小枝等の材料、軍手、雑巾、新聞紙、ポスカまたはアクリル絵具等 自然の家・・・板、火ばさみ、金ブラシ、拭き取り用布、ヒートン、チェーン、木工用ボンド等	
服 装	長そで、長ズボン	
流 れ	<p>流木は海岸散策を行い事前に集めておく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 火をおこし、火ばさみを使って、板の全面が黒くなるまで焼く。 2 金ブラシでこすって煤 (すす) を落とし、布できれいになるまでふき取る。 3 ドリル等で加工し、焼き板と流木の組み合わせやデザインを考える。 4 ヒートン、チェーンをつける。 5 絵や文字をえがいて、思い思いの作品をつくる。 (アクリル絵具やポスカ等を使うときれいに描ける。) 	